

香川県野鳥関係文献目録の概要

文献の調査方法及び現物確認

様々な書籍に「参考文献」として記載されている文献を過去に遡って探索し、できるかぎり現物確認しました。現物確認は個人収蔵資料及び香川県立図書館、香川大学附属図書館、高松市立図書館で行いました。論文・記事も、目次ではなく、実際に該当ページを現物確認しています。

雑誌等の記事の探索

雑誌等に掲載されているリアルタイムの観察記録など、資料価値が非常に高い情報を重視し、本目録では「野鳥」（日本野鳥の会会誌）、「BIRDER」（文一総合出版、月刊誌）は掲載された写真や、投稿も探索対象としました。ただし読者の投稿は、野鳥情報でないものは対象外としました。

また、香川の野鳥を守る会の会誌「こげら通信」については、1号から72号までの目次を収録しました。

分類

次の基準に従い、全ての文献を単行本(1)、(2)、定期刊行物、論文・記事(1)、(2)の5つに区分しました。

※「野鳥」「BIRDER」は、対象となる記事単位で「論文・記事」に分類しています。

○形態による分類

単行本 …1冊全体が香川県の野鳥に関する文献

論文・記事 …1冊の一部分だけが該当する文献

定期刊行物 …全てが香川県の野鳥に関するもの（香川県の野鳥保護団体の会誌が該当）

○内容による分類

(1) 香川県の野鳥に直接関係するもの

(2) 四国の野鳥情報など香川県の野鳥の参考になるもの

記載事項

【未見】 … 未確認資料

現物を確認できていない文献は、〔状況〕欄に【未見】と記載しました。

これらの文献は、目録に記載している内容はもとより、存在自体も不明確です。より精度の高い目録とするため、皆様の情報をお待ちしています。

【重複】 … 重複資料

文献の探索を容易にするため、「単行本」として掲載した文献のうち、その文献の各記事を「論文・記事」に掲載している場合があります。この場合、「論文・記事」の〔状況〕欄に【重複】と記載しました。

摘要

内容に関する備考を〔摘要〕欄に記載しました。原本からの引用文は「」で明示しています。

注意事項

本目録は単なるインデックスです。調査・研究に際しては、必ず原本を確認し、本目録を孫引きしないようご注意ください。